

こういうことあるよね カレンダー

最終話の低評価が多い『ぺんぎん先生とヤギくん』。

最終話はハラスメントのない環境づくりの第一歩として、あいさつがあって、お礼の言葉があって・・・意外と何気ない日常を描きました。

でも、実は小さな言動の積み重ねが、トラブルがあったときに相談しやすい、困りごとも一緒に考えアドバイスがもらえる環境に繋がっているものです。

生活していると、つい目の前のことで頭がいっぱいになりがちですが、このカレンダーをポンっと置いて、一呼吸ついてみませんか？

制作・イラスト：大藤・P・ヒロミ / ©NPO NAAH



2

感情ぶつけてない？

感情をぶつけると、伝えたい内容が伝わらないものです。キレそうな時は深呼吸をして冷静になりましょう。

こんな状況になっていませんか？



※動画が流れます

Take it easy!

イラスト：大藤・P・ヒロミ / ©NPO NAAH



28

できてあたりまえ

できて当たり前ではなく、どうしたらできるようになるか一緒に考えてみませんか。

こんな状況になっていませんか？



※動画が流れます

Take it easy!

イラスト：大藤・P・ヒロミ / ©NPO NAAH



29

どうにかなるでしょ

あまり楽観的すぎると相手を不安に
させてしまうものです。状況を把握
して、アドバイスしてみませんか？

こんな状況になっていませんか？



※動画が流れます



Take it easy!

イラスト：大藤・P・ヒロミ / ©NPO NAAH



30

決めつけてないかな

他人のことをすべてわかっている人はいないものです。無意識のうちに決めつけてしまっていないですか？

こんな状況になっていませんか？



※動画が流れます

Take it easy!

イラスト：大藤・P・ヒロミ / ©NPO NAAH



31

相談の文化

SCSが出しやすい、助け合いができる組織は強いものです。辛い、苦しいと言える環境になっていませんか？

こんな状況になっていませんか？



※動画が流れます

Take it easy!

イラスト：大藤・P・ヒロミ / ©NPO NAAH

